



©八恵子/Yaeko Project

公園づくり ニュース

ホームページ <http://www.city.setagaya.tokyo.jp/030/d00019688.html>

このニュースは、(仮称) 二子玉川公園の公園づくりに関する情報を発信するものです。

今号の主な内容

■公園整備に関わるアンケート集計
結果 (1 ページ・別紙 資料編)

■第3回(仮称)二子玉川公園整備検討会
を開催 (2・3・4 ページ)

※公園ができるまでをわかりやすく伝える、子ども向け「こうえんニュース3」を折り込んでいます。

公園整備に関わるアンケート集計結果概要

公園づくりニュース第3号でお知らせしました、「公園の基本的な考え方について」のアンケート集計結果を報告します。詳細な集計結果は、折込のアンケート集計結果-資料編-をご覧ください。

- ・実施期間：平成21年8月1日(土)～25日(火)
- ・配布枚数：6,055 枚
- ・回収枚数：513枚(回収率：約8.5%)

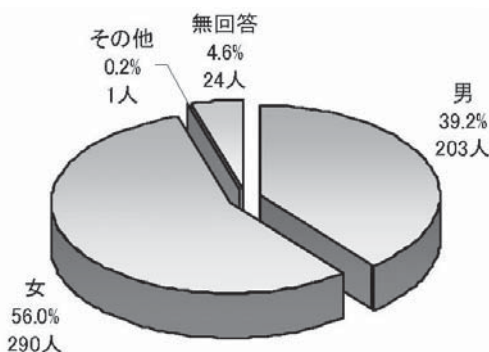
アンケートの回収枚数は、今年1月に実施したアンケートの回収枚数(350枚・回収率約6%)から2.5ポイント上昇しました。
ご協力ありがとうございました。

回答者の属性

性別は、男性約4割、女性約6割で、年代別では、10代・20代の方は少なく、その他の年代では、50代の方が若干少なめですが、平均的にご回答をいただきました。

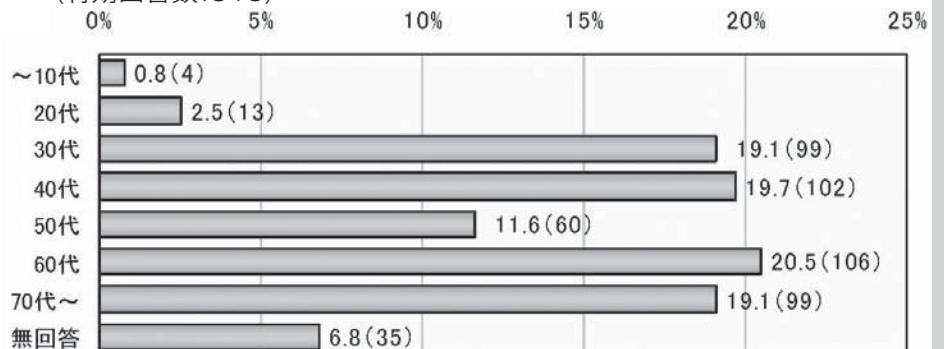
性別

(有効回答数:518)



年代

(有効回答数:518)



注：カッコ内の数値は回答者数。

注：1枚の用紙に2人分の記入があったため、有効回答数は回収枚数と異なる。

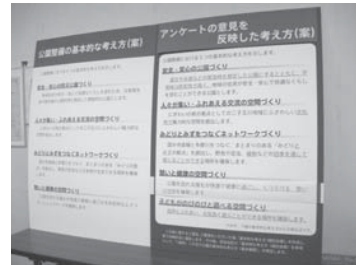
第3回(仮称)二子玉川公園整備検討会を開催。

9月25日(木)、玉川区民会館において、第3回(仮称)二子玉川公園整備検討会(以下、「公園検討会」という。)を開催しました。

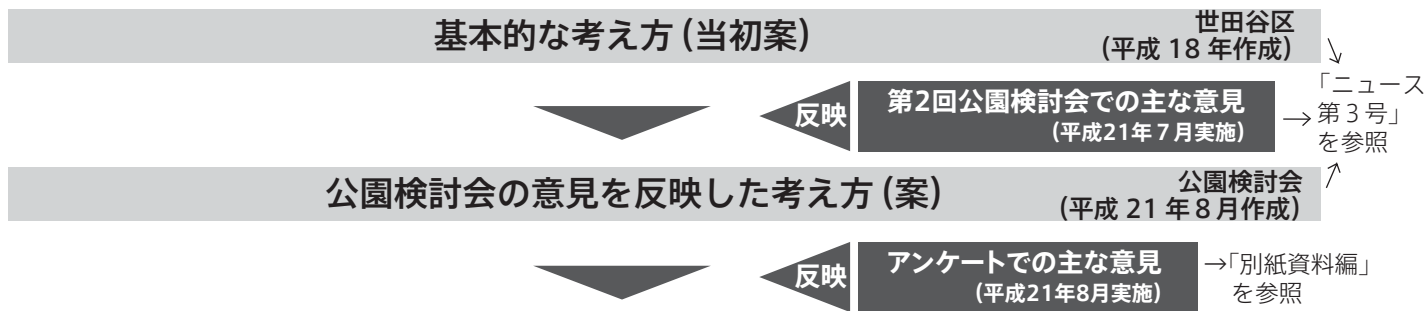
(仮称)二子玉川公園の「基本的な考え方(案)」を区に提案!

アンケート結果を踏まえ、「公園検討会の意見を反映した考え方(案)」を一部修正しました。この案を第3回公園検討会において承認し、世田谷区へ提案しました(下記、「公園検討会が提案した基本的な考え方(案)」)。

提案した案は、不足している視点がないか区で確認し、必要であれば修正をおこない、基本構想として策定していきます。



「(仮称)二子玉川公園の基本的な考え方(基本構想)」策定までの流れ



公園検討会が提案した「基本的な考え方(案)」 公園検討会

安全・安心の公園づくり (平成21年9月作成)

震災や水害などの緊急時を想定した公園にするとともに、平常時は防犯性が高く、地域の住民が安全・安心で快適な暮らしを営むことができる公園とします。

人々が集い・ふれあえる交流の空間づくり

にぎわいの核の拠点としての二子玉川地域にふさわしい文化的で魅力的な空間を創出します。

みどりとみずをつなぐネットワークづくり

国分寺崖線と多摩川をつなぐ、まとまりのある「みどりとみずの拠点」を創出し、野鳥や昆虫、植物などが四季を通して感じることもできる場所を確保します。

憩いと健康の空間づくり

公園を訪れる誰もが快適で健康に過ごし、くつろげる憩いの空間を確保します。

子どもがのびのびと遊べる空間づくり

自然とふれあい、元気良く遊ぶことができる場所を確保します。

不足している視点があれば修正
(世田谷区)

(仮称)二子玉川公園の基本的な考え方(基本構想)策定(予定) (世田谷区)

公園利用イメージの検討

続いて、場(ゾーン)の配置検討をおこないました。3グループにわかれ、公園の敷地模型に、公園の骨格となる場(ゾーン)を配置していきました。

以下は各グループの提案です。これらの提案をもとに全員で話し合い1つの配置案をまとめました(4ページ参照)。



A グループ



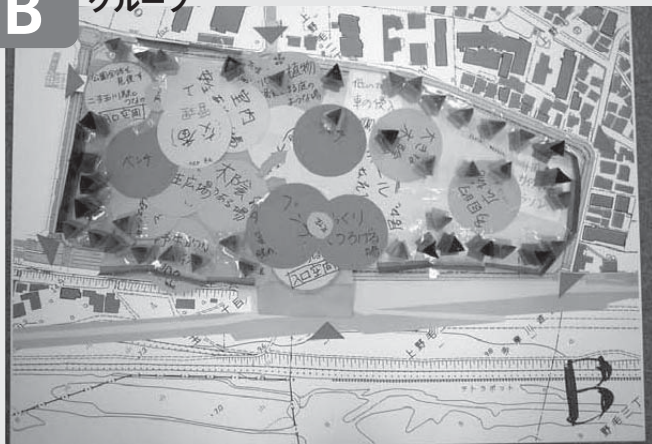
【公園イメージ】

- ・ロケーションを活かした眺望を楽しめる公園
- ・地形を活かした水や緑
広場や遊び場のある公園
- ・近隣や河川敷へのサービス施設がある公園
- ・各場(ゾーン)が回遊性のある複数の動線で繋が
り、景観が連続している公園

【場(ゾーン)】

- ・上部エリアにサービス施設と眺望テラス
- ・下部エリアに子どもがワイルドに遊べる場所

B グループ



【公園イメージ】

- ・木々に包まれた緑あふれる公園
- ・広々とした芝生がある公園
- ・子どもが安全に遊ぶことができる公園

【場(ゾーン)】

- ・外周部に低い生垣をつくる
- ・見晴らしが良い場所にゆっくりくつろげる空間
- ・入り口にシンボルツリーを設ける
- ・下部に多目的広場(イベント、ピクニックなど)

C グループ



【公園イメージ】

- ・自然にあふれ、のんびりとした公園
- ・子どもが安全に遊ぶことができる公園

【場(ゾーン)】

- ・外周部に四季を感じられる散策路(桜並木など)
- ・ベビーカーも利用でき、年齢にあわせた遊具広場
- ・ビオトープ(生物生息空間)は環境教育目的とし、
子どもが入れるものにはしない

第3回(仮称)二子玉川公園整備検討会を開催。つづき

公園利用イメージ(検討会案)をまとめました!

各グループの案(3ページを参照)をもとに、検討委員で話しあい、1つの公園利用イメージ(検討会案)をまとめました。

【全体イメージ】

何ヶ所かに密集した緑
 交流の場は公園の中心に
 住宅側から離れた場所に遊び場
 遊び場は数ヶ所に分ける
 子どもの遊び場は適当な広さを確保
 動的な水空間と静的な水空間
 高齢者と子どもの視点

【盛土上部エリア】

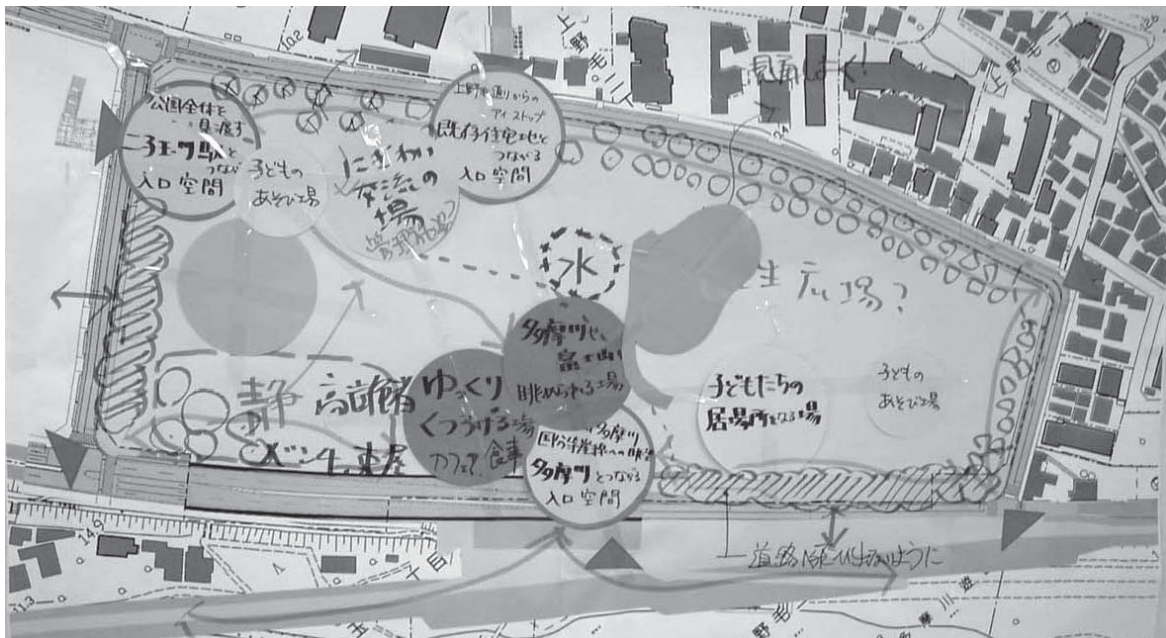
ゆったりと過ごせる場
 緑を中心とした憩い空間
 川への見晴らしを確保

【盛土下部エリア】

周囲に散策路を配置
 遊び場と大きな広場を配置

【外周部】

子どもの飛び出しを防ぐ緑
 周辺の住宅等への視線をさえぎる緑
 高層ビルの圧迫感を軽減する緑
 見通しが良くどこからでも入れる
 視線を考慮した樹木の配置
 公園を1周できる木陰ある散策路



第4回公園検討会では、公園利用イメージ(検討会案)をベースにしたイメージ図により検討をおこなう予定です。



発行者



世田谷区
 二子玉川施設整備課

〒154-8504
 世田谷区世田谷 4-21-27
 区役所第3庁舎
 電話 03-5432-2513
 FAX 03-5432-3107

区制100周年(2032年)にみどり率33%の達成をめざします。